

令和2年11月16日

名古屋教育医療記者会 各位

名古屋市立大学 医学・病院管理部教育研究課

課長 井上 誠 電話 : 052-853-8076

**名古屋民主市会議員団からの申入れについて**  
～医師等の確保などの人的協力及び公衆衛生医師の育成等～

名古屋民主市会議員団から名古屋市立大学に対して、このたびのコロナ禍を踏まえ、医師等の確保などの人的協力及び公衆衛生医師の育成等に関する申入れがあります。報道関係者の方々にご案内申し上げるとともに、是非ご取材いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

**1 日時**

令和2年11月17日（火）10時00分～

**2 場所**

名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1 名古屋市立大学 桜山キャンパス  
名古屋市立大学病院 病棟・中央診療棟4階 第2会議室

**3 申入れ事項**

別紙をご参照ください。

**4 その他**

取材をご希望の際は、事前に病院広報担当(長谷川・高橋 電話 052-858-7113)までご連絡をお願いします。

## 申入れ事項について

### 1 申入れ内容

- (1) 市立の医療センターにおいて、新型コロナウイルス感染症患者の受け入れ施設が新たに整備される場合には、医師等の確保など人的協力を行うこと。
- (2) 公衆衛生医師の育成に力点を置くとともに、公衆衛生医師育成のため公立大学間の連携を呼びかけること。
- (3) 保健センターにおける公衆衛生医師の確保に協力すること。

### 2 本学の対応

- (1)
  - ・新型コロナウイルス患者の受入れについては、人的協力を始め、大学と市立の医療センター間で連携し対応しておりますが、今後、新型コロナウイルス感染症患者の受け入れ施設が整備されるなど、さらなる強化が必要な際には、より一層の人的協力を努めます。
  - ・市立医療センターの大学病院化に向けて、より一層連携を強化し、大学病院群として一体となって新型コロナウイルス感染症に対応します。
  - ・市立大学病院では、コロナ禍にあっても、特定機能病院として、救急搬送患者の対応や、がん患者の対応など、高度かつ安全な医療を継続して提供できるよう努めてまいります。
- (2)
  - ・3年次の基礎自主研修や、4・5年次の基礎医学系の授業の際に行っている公衆衛生医師の必要性の説明を、コロナ禍を踏まえてより強化します。
  - ・従来から、臨床研修医に対し、公衆衛生医師の必要性を示してきましたが、コロナ禍を受けて、説明会等における「社会医学系専門医研修プログラム」の紹介等をより充実します。
  - ・今後開催される会議で、公衆衛生医の育成を議題とし、本学の姿勢を示すとともに、他の医学部のある公立大学にも同調を依頼するなど、他大学への働きかけを検討します。
- (3)
  - ・保健センターの医師の確保には協力しているところではありますが、引き続き、全力で公衆衛生医師の育成に努めてまいります。